

令和5年度の医師派遣について（報告）

和歌山県福祉保健部健康局医務課

医師派遣方針に基づく派遣計画の決定について

本
日
ご
報
告
す
る
内
容

次年度の医師派遣方針について、**地域医療対策協議会**で協議

次年度の医師派遣方針を決定

大学・医療機関等との派遣調整

次年度の医師派遣計画の決定

次年度の医師派遣計画について、**地域医療対策協議会**に報告

令和5年度の医師派遣について

令和5年度 自治医大・県立医大（地域医療枠）・近大和歌山県枠卒業医師の派遣について

1. 派遣予定人数

48人（自治医大12人、地域医療枠32人、近大和歌山県枠4人）（内科42名、精神科5名、産科1名）

〔参考〕R4年度派遣 50人（自治医大12人、地域医療枠31人、近大和歌山県枠7人）

2. 派遣方針

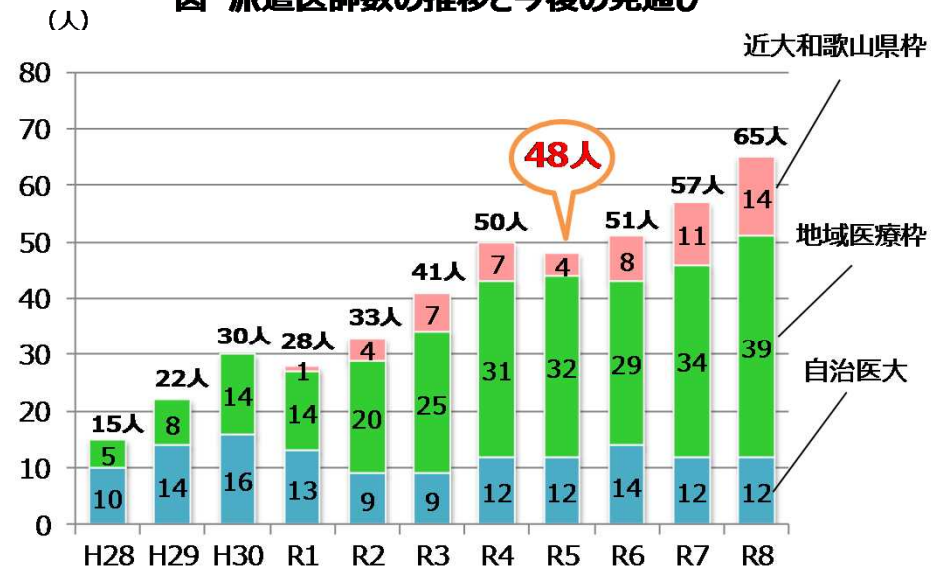
〈全体方針〉

- ① 医師少数区域の公立病院への医師派遣に重点を置く
- ② へき地診療所へ優先的に医師を派遣する
（原則卒後8年目以降）
- ③ へき地診療所へ医師を定期的に派遣する公立病院に
重点的に派遣する
- ④ 県保健医療計画に基づく政策医療上重要な役割を
担う医療機関へ重点的に医師を派遣する
（災害、地域医療、がん、難病、感染症等）
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症の重点医療機関に指定された医療機関へ優先的に医師を派遣する
- ⑥ 派遣医療機関の決定にあたり、医師のキャリア形成に配慮する
- ⑦ 卒後3年目医師は、バックアップ体制の整った比較的大きな病院への派遣を優先する

〈個別方針〉

- ① 済生会有田病院 : 全体方針①⑤と、他病院における必要医師数との調整を踏まえた結果、医師の派遣は行わない

図 派遣医師数の推移と今後の見通し



3.派遣案

(単位：人)

医療圏	派遣医療機関 ※へき地医療拠点病院	R3年度		R4年度		R5年度									
		内科	特定診療科 (産科・精神科)	内科	特定診療科 (産科・精神科)	内科							特定診療科		合計
						要望数	派遣案	自治医	地域	近大	要望充足 状況	備 考	産科	精神科	派遣案
和歌山	国保野上厚生総合病院 ※	4		4		4	4		4					1	5
那 賀	公立那賀病院 ※			2		4	2		2		▲2	R4と同数。別途県民医療枠医師 （日赤専門研修プログラム）を1名 配置。			2
橋 本	橋本市市民病院 ※	3		2		2	2	1	1				1		3
	高野山総合診療所	1		1		1	1	1							1
有 田	有田市立病院	3		4		4	4	2	2						4
	県立こころの医療センター		1（精神）		1（精神）		0							1	1
	済生会有田病院					1	0				▲1	前頁個別方針①のため			0
御 坊	ひだか病院 ※	4	1（産科）	6	2（産・精）	7	5	2	3		▲2	R4は産休・育休取得者1名含む6名 配置のため、育休復帰後は実質の派 遣数は変更なし。		1	6
	和歌山病院			1		1	1	1							1
田 辺	紀南病院 ※	3	1（産科）	2	1（産科）	2	2		2						2
	紀南こころの医療センター		1（精神）		2（精神）		0							2	2
	国立病院機構南和歌山医療センター※	1		2		3	2		2		▲1	R4と同数。			2
	国保すさみ病院	3		3		3	3		3						3
	白浜町川添診療所			1		1	1	1							1
新 宮	新宮市立医療センター	6	1（産科）	6	1（産科）	6	6		6						6
	那智勝浦町立温泉病院	4		4		5	5	1	2	2					5
	くしもと町立病院	1		2		3	2	1	1		▲1	R4と同数。			2
	新宮市国保熊野川診療所	1		1		1	1	1							1
	古座川町七川診療所	1		1		1	1	1							1
	国保北山村診療所	1		1		1	0				▲1	村として勤務医の見込みが立ったため 県への派遣要望取り下げ。			0
合 計		36	5	43	7	50	42	12	28	2	▲8		1	5	48